

2019年12月19日

株式会社 ミライト

**客室設置型タブレット「ee-TaB\*® (イータブ・プラス)」を  
レムプラス銀座に導入、  
12月24日より全客室238室にてサービス開始**

株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山 俊樹)は、客室設置型タブレット「ee-TaB\*®(以下、イータブ・プラス)」を、株式会社阪急阪神ホテルズ(本社:大阪市北区、代表取締役社長:藤本和秀)が2019年12月24日より新たに開業する、眠りをデザインするホテル「レムプラス銀座」の全客室238室に導入し、同日よりサービスを開始します。

**■レムプラス銀座へのイータブ・プラス導入について**

宿泊主体型ホテル「レム」の新ブランド1号店となる「レムプラス銀座」は、日本屈指の商業・文化の発信地である銀座のメイン通りから至近に位置し、JR・地下鉄「新橋駅」から徒歩約4分、東京メトロ「銀座駅」から徒歩約7分と、各線の駅から徒歩圏内でビジネスと観光の拠点として、最適な立地です。従来の「レム」のコンセプトを継承しつつ、快適性を向上させた「レムプラス」はシングルルームを設けず、18㎡のダブルルームを主な客室タイプとしました。ソファのあるくつろぎスペースを設け、ベッドサイズも140cm幅から160cm幅にサイズアップ。上質感あふれる内装とより広いお部屋でゆったりとした快適な空間を提供します。

その全客室内に設置するイータブ・プラスでは、タブレット端末を通じ、宿泊客は周辺観光情報、ホテル施設案内など、様々なコンテンツを多言語で利用することができます。また遺失物管理機能の搭載を予定しており、チェックアウト後は清掃スタッフが宿泊客の忘れ物をタブレットのカメラで撮影し、その画像データをクラウド上で管理することで、フロントスタッフ間の確認作業の負荷軽減に加え、宿泊客からの問い合わせに対し、スムーズな対応が可能となります。



客室イメージ



タブレットイメージ

#### ■参考1:イータブ・プラスについて

イータブ・プラスは、ミライトとテックファーム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:千原信悟)が共同開発したタブレットサービスです。

ホテルや旅館の客室にタブレットを設置し、多言語コンテンツを配信するサービスです。主なコンテンツは、観光案内、天気情報、観光スポット案内や、動画、路線図、電子書籍、地域コンテンツなどです。

施設ごとにカスタマイズが可能なため、立地環境やメインターゲットにあわせ、ホテルで催されるイベントと連動した内容を表示するなど、最適なメニューを揃えられます。また、ゲストへのメッセージ機能などを用いることにより、ホテル運営をする上での新たな広告メディア・商品やブランドの訴求ツールとしても活用が可能です。

Wi-Fiを利用することで、フロントでの一括管理が可能なため、効率よく運用ができます。コンテンツごとの提供など、ホテル・旅館運営者の要望に合わせたカスタマイズパッケージとしても展開します。

【イータブ・プラス紹介ページ】 <https://www.mrt.mirait.co.jp/specialcontents/eetabplus/>

#### ■参考2:レムプラス銀座について

2019年12月24日開業

〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目11番11号

238室(全室禁煙) <ダブル154室 ツイン70室 コーナーツイン14室>

JR「新橋駅」銀座口から徒歩約4分

東京メトロ銀座線・丸ノ内線・日比谷線「銀座駅」A4出口から徒歩約7分

詳細は次のレムプラス銀座公式 Web サイトを参照してください。

(外部サイトへ遷移します。)

<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/remm/ginza/>

※ 基本機能以外のコンテンツサービスについては、別途費用が発生します。

※ 記載の商品名、サービス名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

#### 【ee-TaB\*®サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト

イータブ・プラス推進部

TEL: 03-6807-3157

Email: [eetab-plus@mirait.co.jp](mailto:eetab-plus@mirait.co.jp)

#### 【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ミライト

経営企画本部総務部広報室

TEL: 03-6807-3711

URL: <https://www.mrt.mirait.co.jp/>